



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社イエローハット 上場取引所 東
コード番号 9882 URL <https://www.yellowhat.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀江 康生
問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 木村 昭夫 (TEL) 03-6866-0163
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34,303	3.0	3,268	△3.8	3,568	△3.9	2,413	△6.4
2023年3月期第1四半期	33,319	△0.2	3,396	35.2	3,712	35.1	2,577	39.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,077百万円(21.0%) 2023年3月期第1四半期 2,543百万円(23.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	52.25	52.04
2023年3月期第1四半期	55.85	55.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	134,947	108,354	80.2	2,342.24
2023年3月期	136,442	106,710	78.1	2,306.50

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 108,183百万円 2023年3月期 106,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	33.00	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	68,000	2.4	6,000	2.6	6,400	2.2	4,300	2.0	93.10
通期	150,000	1.9	15,500	1.6	16,500	1.2	10,700	0.3	231.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	49,923,146株	2023年3月期	49,923,146株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,735,146株	2023年3月期	3,735,146株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	46,188,000株	2023年3月期1Q	46,159,366株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当期の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げられたことで行動制限が解除され、経済活動の正常化が進みました。しかしながら一方で、エネルギー価格や原材料価格の上昇、為替相場の変動、これらを要因とした物価上昇など、個人消費マインドを低下させる懸念材料があり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当カー用品業界におきましては、旅行や帰省をはじめとしたドライブ需要の回復がみられ、タイヤやオイルなどの消耗品販売が伸長しました。特にタイヤについては、前年同様にメーカー各社による価格改定が行われ、値上前の駆け込み需要が発生したことも重なり売上が好調に推移いたしました。

このような環境下におきまして、当社グループでは、経営戦略方針の一つであるタイヤを中心とした消耗品の拡販や、取付・整備作業やメンテナンスメニューを拡充、また、二輪事業の強化を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりで、売上高につきましては過去最高を更新し、営業利益と経常利益につきましては、タイヤ特需の影響が大きかった前期に次ぐ実績となりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、タイヤやオイルなどの消耗品の販売好調と車検工賃収入の増加の影響等により、売上高は343億3百万円（前年同期比103.0%、9億83百万円増）となりました。売上総利益は、前年落ち込んだ卸売部門の売上が回復し大きく伸長したことで、売上総利益率が0.5ポイント低下し、151億96百万円（前年同期比101.8%、2億71百万円増）となりました。

販売費及び一般管理費は、POSシステムの設備投資に伴う減価償却費の増加と、人件費や水道光熱費など店舗運営コストの上昇等により、119億28百万円（前年同期比103.5%、3億99百万円増）となりました。

その結果、営業利益は32億68百万円（前年同期比96.2%、1億28百万円減）、経常利益は35億68百万円（前年同期比96.1%、1億43百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては24億13百万円（前年同期比93.6%、1億64百万円減）となりました。

売上高の主な部門別内訳につきましては、小売部門は216億51百万円（前年同期比101.3%、2億86百万円増）、卸売部門は101億77百万円（前年同期比107.2%、6億83百万円増）となりました。

②当期のセグメント別概況

当第1四半期連結累計期間の事業の種類別セグメント別の概要は次のとおりであります。

<カー用品・二輪用品等販売事業>

当第1四半期連結累計期間におけるイエローハット店舗の出退店の状況です。

2023年4月にゆめモール西条店（広島県）、5月にトレッド栃木足利店（栃木県）、トレッド沖縄宜野湾店（沖縄県）、袋井川井店（静岡県）、6月に（新）トレッド山形店（山形県）の計5店舗を開店、2023年4月に広島可部店（広島県）、トレッド山形店（山形県）、5月に袋井店（静岡県）の計3店舗を閉店いたしました。

イエローハット店舗以外では、2023年6月にカワサキバイクの正規取扱店であるカワサキプラザ山形（山形県）、カワサキプラザ秋田（秋田県）の計2店舗を開店いたしました。また、2023年4月に2りんかんイエローハット車検センター座間工場（神奈川県）を開業いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、イエローハット741店舗、2りんかん59店舗、バイク館（カワサキプラザ含む）65店舗の合計865店舗、イエローハット車検センターが8店舗、イエローハットコイン洗車場が13店となりました。

当第1四半期連結累計期間のカー用品・二輪用品等販売事業の売上高は、327億99百万円（前年同期比103.0%、9億58百万円増）、セグメント利益につきましては、29億12百万円（前年同期比95.0%、1億53百万円減）となりました。

<賃貸不動産事業>

当第1四半期連結累計期間の賃貸不動産事業の売上高は、15億4百万円（前年同期比101.7%、25百万円増）、セグメント利益につきましては、3億55百万円（前年同期比107.6%、24百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、468億15百万円(前連結会計年度末517億79百万円)となり、49億64百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が29億81百万円、受取手形及び売掛金が22億80百万円減少したことによります。

また、固定資産の残高は881億31百万円(前連結会計年度末846億63百万円)となり、34億68百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産のその他(純額)が9億50百万円、投資有価証券が9億47百万円、建物及び構築物(純額)が8億77百万円、土地が5億92百万円増加したことによります。

この結果、総資産残高は1,349億47百万円(前連結会計年度末1,364億42百万円)となりました。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、214億99百万円(前連結会計年度末246億21百万円)となり、31億21百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が19億96百万円、未払法人税等が11億85百万円減少したことによります。

また、固定負債の残高は50億92百万円(前連結会計年度末51億9百万円)となり、17百万円減少いたしました。

この結果、負債残高は265億92百万円(前連結会計年度末297億31百万円)となりました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,083億54百万円(前連結会計年度末1,067億10百万円)となり、16億43百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を24億13百万円計上したこと、その他有価証券評価差額金が6億58百万円増加した一方で、配当金を14億32百万円支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月9日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,266	5,285
受取手形及び売掛金	10,424	8,144
棚卸資産	25,451	26,758
その他	7,841	6,839
貸倒引当金	△205	△212
流動資産合計	51,779	46,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	48,813	49,976
減価償却累計額	△25,922	△26,207
建物及び構築物（純額）	22,891	23,768
土地	37,395	37,988
その他	11,109	12,207
減価償却累計額	△6,821	△6,967
その他（純額）	4,288	5,239
有形固定資産合計	64,575	66,996
無形固定資産		
ソフトウェア	1,024	1,230
その他	477	479
無形固定資産合計	1,501	1,710
投資その他の資産		
投資有価証券	6,294	7,242
敷金	7,532	7,536
その他	5,029	4,917
貸倒引当金	△270	△270
投資その他の資産合計	18,586	19,425
固定資産合計	84,663	88,131
資産合計	136,442	134,947

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,226	9,229
未払法人税等	2,571	1,386
契約負債	1,607	1,574
賞与引当金	1,348	1,858
その他	7,867	7,451
流動負債合計	24,621	21,499
固定負債		
退職給付に係る負債	93	92
リース債務	96	89
資産除去債務	3,093	3,106
その他	1,826	1,803
固定負債合計	5,109	5,092
負債合計	29,731	26,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,072	15,072
資本剰余金	10,471	10,477
利益剰余金	83,466	84,447
自己株式	△2,210	△2,210
株主資本合計	106,799	107,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,557	2,216
土地再評価差額金	△1,907	△1,907
為替換算調整勘定	86	91
退職給付に係る調整累計額	△3	△3
その他の包括利益累計額合計	△266	397
新株予約権	170	170
非支配株主持分	7	0
純資産合計	106,710	108,354
負債純資産合計	136,442	134,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	33,319	34,303
売上原価	18,395	19,107
売上総利益	14,924	15,196
販売費及び一般管理費	11,528	11,928
営業利益	3,396	3,268
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	62	73
受取手数料	85	96
持分法による投資利益	28	14
貸倒引当金戻入額	33	—
その他	109	119
営業外収益合計	330	312
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	12	10
営業外費用合計	13	11
経常利益	3,712	3,568
特別利益		
固定資産売却益	1	1
退職給付制度終了益	8	—
特別利益合計	10	1
特別損失		
固定資産除却損	0	1
減損損失	19	—
特別損失合計	20	1
税金等調整前四半期純利益	3,702	3,569
法人税、住民税及び事業税	1,133	1,280
法人税等調整額	△8	△125
法人税等合計	1,125	1,155
四半期純利益	2,577	2,413
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,577	2,413

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,577	2,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	656
退職給付に係る調整額	△16	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	14	7
その他の包括利益合計	△34	664
四半期包括利益	2,543	3,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,543	3,077
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	カー用品・ 二輪用品等 販売事業	賃貸不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,841	1,478	33,319	—	33,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,841	1,478	33,319	—	33,319
セグメント利益	3,065	330	3,396	—	3,396

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	カー用品・ 二輪用品等 販売事業	賃貸不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,799	1,504	34,303	—	34,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	32,799	1,504	34,303	—	34,303
セグメント利益	2,912	355	3,268	—	3,268

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。